ムサシノモデル製品情報

平成23年9月10日

ＨＯｎ3 1/2　1/87、12mmゲージの貨車を発売致します。

昭和初期の貨車たち

鉄道省／国鉄　ワ２２０００初期型（シュー式）Ａ、Ｂタイプ
鉄道省／国鉄　ツ２５００前期型、後期型（シュー式）
鉄道省／国鉄　レ２９００初期型（１段リンク）
鉄道省／国鉄　レ２９００後期型（１段リンク）

１１月発売予定

左よりツ２５００後期型、ワ２２０００初期型、レ２９００初期型、レ２９００後期型　各サンプル

ＨＯｎ3 1/2　1/87、12mmゲージに対しては狼模型屋ムサシノモデルがここで名誉挽回？と云っても大きく出る訳にもいかず鉄道省／国鉄の貨車を製品化致します。形式はワ２２０００初期型Ａ，Ｂタイプ、ツ２５００前期型／後期型、レ２９００前期型／後期型となります。ご察しの通り１６番で製作するのでメーカー共々ここは試しにやってみようと意見が一致。ただ数量が少なく１６番と較べて原価が２０％ＵＰ。小売価格は上げたくない、利益も少ないという事で１６番と同じ価格設定。

ワ２２０００、ツ２５００が¥３４，５００（税別）。レ２９００　２タイプが¥３５，５００（税別）と致しました。当然の事ながら店頭販売及び通信販売のみのお取扱いとなります。鉄道省と日本国有鉄道のレタリングとが有りますので極少量生産故ご注文に合わせてその数量バランスを取って行きます。ご注文の際はメール、ＦＡＸ、電話等で受け付けます（鉄道省か、国鉄かを必ず明記して下さい）。メーカー共々もしも採算ベースが合えば後続の形式も生産したいと考えています。今回はテストケースとして色々な勉強する意味合いが大です。

●ワ２２０００初期型（シュー式）Ａタイプ、Ｂタイプ　２２０００～２５００２

昭和初期の不景気により昭和５年より１５年まで６４２８輌製造された１０ｔ積小型有蓋車。ドアに入ったＸの補強が特徴の初期型は昭和11年までに３００３輌が製造された。以後形態を変えながら昭和１５年まで製造されている。ドアに横に入るリベットラインの位置が上に寄っているもの（Ａタイプ）、センターに入るもの（Ｂタイプ）と２つのバージョンとなります。

●ツ２５００（シュー式）

初の鋼製通風車で昭和７年より２１年まで１０４５輌製造。昭和３０年代まで通風車の主力として活躍し、昭和４３年までに廃車となる。ワ２２００同様の小型車でやはり独特の味わいがある。車体側面の横方向の中心に入る継ぎ目がリベット付帯板の初期型と溶接ライン＋リベットの後期型の２バージョンを作り分けます。小さいながら床下のベンチレーターまで表現したスーパーディテールは当店ならでは。

●レ２９００初期型１次型（１段リンク）昭和２，３年製　２９００～３１４９

昭和２年より１１年に掛けて計８９０輌製造された初の標準型の氷槽式冷蔵車。初期１次・中期２次・後期３次と３つのグループに分かれるが初期型は下廻りに大正期製造の貨車の香りが残る。ブレーキはＡＢブレーキを装備。大きなドアのひんじが特徴。昭和４６年までに廃車。

●レ２９００後期型３次型（１段リンク）昭和１０、１１年製　３６１５～３７８９

昭和１０年より製造された後期型は車体、床下共より近代的になりスッキリとした形態となっている。ブレーキはＫＣブレーキを装備。初期型とは屋根Ｒ、車体断面、台車、台枠形状から屋上氷槽ハッチ、ベンチレーター形状、床下排水パイプまで全く異なり、床下の傾斜までも再現した恐るべきモデル。共通パーツはスポーク車輪だけと云う有様です。

４形式共戦前昭和初期の製作になる車輌故に実車の資料が乏しく 16 番でも製品化は古い時代になされたのみでした。これらをＨＯｎ3 1/2 にて正確に再現致します。実物は１９６８年のヨンサントウまで長きに渡り使用された車輌たちです。

キリトリ線

＜お　客　様　ご　注　文　書＞

ご注文年月日　　年　　月　　日

ご氏名　　郵便番号　　-

ご住所

電話番号　　ＦＡＸ番号

メールアドレス

ＨＯｎ3 1/2　1/87、12mmゲージ

製　品　名	予　価（税別）	注文数	注文数
ワ２２０００初期型（シュー式）Ａタイプ	￥３４，５００	鉄道省　台	国鉄　台
ワ２２０００初期型（シュー式）Ｂタイプ	￥３４，５００	鉄道省　台	国鉄　台
ツ２５００前期型（シュー式）	￥３４，５００	鉄道省　台	国鉄　台
ツ２５００後期型（シュー式）	￥３４，５００	鉄道省　台	国鉄　台
レ２９００初期型（１段リンク）	￥３５，５００	鉄道省　台	国鉄　台
レ２９００後期型（１段リンク）	￥３５，５００	鉄道省　台	国鉄　台

Hobby House
有限会社
ムサシノモデル
〒174-0053　東京都板橋区清水町 73－１
TEL　03　(3961)　5666
FAX　03　(3961)　0317